

平成22年度実施メニュー一覧

No	取組名 (新規・継続・拡充)	取組の概要	重点事項						
			①計画的な木材供給の推進	②森林施業の効率化・共通化等の取組	③林業技術の普及、林業事業者の育成	④安全・安心への取組	⑤生物多様性保全に配慮した取組の推進	⑥上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等	①～⑥の中で最も関係が深いと考えられる項目
1	国有林材の利用促進並びにPR(継続)	由利本荘市が主催する「農・商工・芸術祭」及び本荘由利森林組合が主催する「森林組合まつり」において、職員手作りの木工品の展示・販売や写真パネルの展示により国民の森林のPRを行う。	13					63	13
2	森林病害虫等防除由利地域連絡協議会(継続)	秋田県、由利本荘市、にかほ市、JR東日本等と連携し、松くい虫、ナラ枯れ被害の状況と対策を検討し、地域と一体となって防除を行う。		21		43			21
3	企業と連携した松くい虫被害林の再生(継続)	JA秋田しんせいと連携し、松くい虫被害林を再生するため、植樹を実施した箇所の下刈り作業の指導等を行う。		24				62	62
4	低コスト木材生産技術現地検討会(継続)	流域林業活性化センター、秋田県、森林組合と連携し、国有林をフィールドに列状間伐の作業効率性の検討に加え、低コスト路網(東北局方式)を推進するため、現地で路網作設の実演等の現地検討会を行う。			34	41	52		41
5	ボランティア等と連携した松くい虫被害森林の再生(拡充)	ボランティア団体及び地元小学校、福祉団体、一般市民等地域と一体となって、松くい虫被害で損なわれた水林地区海岸林において「森林づくりの集い」を開催し、クロマツの植樹や自生クロマツ林の森林整備を行う。				43		62	62
6	ボランティアによる森林づくり支援(継続)	森林ボランティア団体と連携し、松くい虫被害を受けた海岸砂防林を再生するため、植樹や下刈り等の森林整備活動に対し、フィールドの提供と指導等を行う。				43		62	62
7	一般市民を対象とした森林環境教育(継続)	一般市民を対象に、国有林の貴重な動植物の案内及び自然を紹介し、森林浴を楽しみながら森林の大切さと国有林の果たしている役割の普及啓発を行うため森林環境教						61	
8	小中学生のための森林環境教育(継続)	小中学校の総合学習の時間において、森林の大切さと役割等についての森林環境教育を行う。						61	
9	ボランティアと連携した森林体験学習(継続)	ボランティア団体、教育委員会等と連携し、小学生を対象に松くい虫被害林の再生植樹や自然観察等の森林体験学習を行う。						61	
10	高校生のための森林環境教育(継続)	秋田県立矢島高校生を対象に、森林整備の大切さや自然の豊かさを実感してもらうために体験林業や自然観察に取り組む。						61	
11	「遊々の森」活用による森林環境教育(継続)	森林ボランティアと連携し、小中学生を対象に「遊々の森」において、自然観察、体験林業等の森林環境教育を行う。						61	
12	治山ダムを活用した森林環境教育(継続)	治山工事箇所下流の小中学生を工事現場に案内し、治山事業の果たす役割等についての森林教室を行う。						61	

13	松林健全化ボランティア作業の支援(継続)	秋田県、由利本荘市、にかほ市と共催して、森林ボランティア団体や一般市民と連携し、松林内の表土掻き起こしを実施し、キノコの生える健全な海岸林を蘇らせる。		21		42		62	62
14	「あきぎんの森」協定に基づく森林再生(新規)	松くい虫被害により壊滅的な打撃を受けた、由利本荘市水林地区海岸林を再生するため、秋田銀行職員とその家族による植樹等の森林保全活動について指導・助言を行う。						62	
15	森林講座の開設(新規)	平成21年7月に国史跡「鳥海山」の指定を踏まえ、一般市民を対象に「鳥海山と自然」をテーマとした森林講座を行う。						61	
流域の目玉となる案件。									